

オンラインワークショップ

セミナー企画

● バイオデザイン入門者向け講義

医療機器イノベーションを牽引する人材育成プログラムとして始まった「バイオデザイン」の概要が学べます。

● バイオデザイン中級者向け講義

これまでバイオデザインを学んだことがある方を対象に、より深掘したバイオデザイン講義を行います。

[講師] 大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授
ジャパンバイオデザイン プログラムダイレクター

八木 雅和 氏

開催日程 入門者向け 2020年11月26日（木）、12月2日（水） 計2回
中級者向け 2020年12月15日（火）、12月22日（火） 計2回

講義媒体 Zoomを使用した
オンラインワークショップ

参加無料

バイオデザインとは？

2001年にスタンフォード大学のDr. Paul Yockらが、デザイン思考をもとにした医療機器イノベーションを牽引する人材育成プログラムとして開発しました。開発の初期段階から事業化の視点も検証しながら、医療現場のニーズを出発点として問題の解決策を開発し、イノベーションを実現するアプローチを特徴とするプログラムです。本講座は、一般社団法人日本バイオデザイン学会の専門講師が行います。

対象

沖縄県内ものづくり企業、医療機器開発に従事もしくは参入を検討している企業、アカデミア、医療従事者、研究者 等

定員

各10名

申込方法

下記Web申込フォームよりお申込ください
<https://forms.gle/sK69NDCWNnRd1BsP8>



申込締切

2020年
11月16日（月）



本講座の内容・スケジュール

● バイオデザイン入門者向け講義日程

日程		内容	媒体
第1回	11月26日 (木) 15:00~17:00	<p style="text-align: center;">バイオデザイン手法の全体像を知る</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バイオデザイン概要(講義) 2. 観察と課題の発見(講義 / ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・ 観察から課題を導く 3. ニードステートメントとは(講義 / ワーク) 4. 課題：身の回りの事例からニードステートメントを作成 (個人ワーク) 	ZOOM
第2回	12月2日 (水) 15:00~17:00	<p style="text-align: center;">ニードステートメントの作成～仕様書作成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 提出課題に対するフィードバックと解説 <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出された課題から数例を取り上げてフィードバック解説 2. ニードステートメントのブラッシュアップと絞込み (講義 / ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・ Scoping、4分折、仕様書 3. コンセプト創出とプロトタイプ(講義) 4. Q&A、まとめ 	ZOOM

● バイオデザイン中級者向け講義日程

日程		内容	媒体
第1回	12月15日 (火) 15:00~17:00	<p style="text-align: center;">Scoping手法を学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事前課題へのフィードバック (講義 / ワーク) 2. Scoping手法を学ぶ (講義 / ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・ 2~3つのNSを取り上げたブラッシュアップのワーク 3. 課題：ニードステートメントのブラッシュアップとプレゼン資料作成 (個人ワーク) 	ZOOM
第2回	12月22日 (火) 15:00~17:00	<p style="text-align: center;">ニードステートメントのプレゼン、フィードバック</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プレゼンとフィードバック(発表 / ワーク) 2. まとめ、理解の深堀(解説 / ワーク) <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者からの質問、Q&A ・ 視聴者からの質問、Q&A 	ZOOM

講師プロフィール



八木 雅和 氏

大阪大学大学院医学系研究科 特任准教授
 ジャパンバイオデザインプログラムダイレクター

2003年に東京大学大学院 工学系研究科 電子工学科にて博士課程を修了後、大阪大学大学院歯学研究科助手、歯学部附属病院講師を経て、2008年に臨床医工学融合研究教育センター特任准教授に着任、生体の数理モデリング、および、専門家の知識を実装した意思決定支援システムに関する研究に携わる。

2014年スタンフォード大学のバイオデザインGlobal Faculty研修を修了。2015年ジャパンバイオデザイン・フェローシッププログラムの創始よりプログラムダイレクターとして運営を主導。

【お問い合わせ】

md_okinawa@grancell.co.jp

株式会社Grancell 人材育成プログラム窓口

<医療機器産業沖縄コンソーシアム参画企業> ※50音順
 (株) イフジェイ / (株) ニューロシューティカルズ沖縄
 (株) Grancell / (一社) トロピカルテクノプラス
 琉球大学医学部 / 琉球リハビリテーション学院